

新潟県厚生連は、来年度から新体制になります。主なる点は、

① **本部主導から現場主義へ、事務役員主導から医師主導へ；**

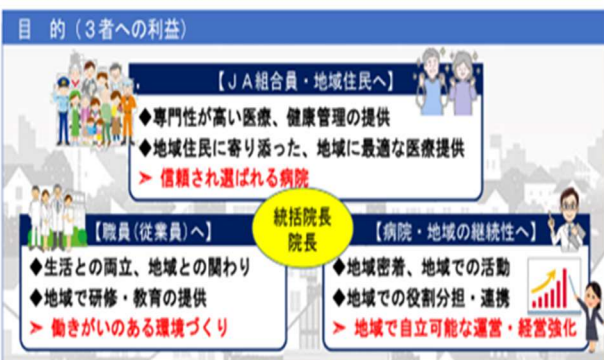
現在、本部理事(役員)は7名で、理事長を含めて医師が3名、事務役員が4名ですが、新体制では理事は5名となり、そのうちの4名が医師になります(理事長、長岡・新潟・上越の病院長)。

② **3つの地域エリア、ブロック体制へ；**

新潟県の厚生連病院を上・中・新潟エリアの3つのエリアに分け、基本的には転勤などは、エリア内で行うようになります。なお、新潟は、さらに佐渡・下越・新潟の3ブロックに分け、ブロック統括院長(新設)を配置することになりました。こうしたことで、今まで以上に地域のJAや自治体・医師会・系統外病院等との連携を密接に行う事を目指します(図下、図右)。

3 「エリアによる地域連携・地域密着の推進等」①

○ 選ばれる病院、働きがいのある職場づくり、地域完結型の医療体制構築とともに地域で自立可能な運営をするため、県内を3つの地域(エリア(広域エリアには同エリア内に生活圏を自安としたブロック))に区分し、統括院長を置いて地域による協議・提案の活性化をはかる。



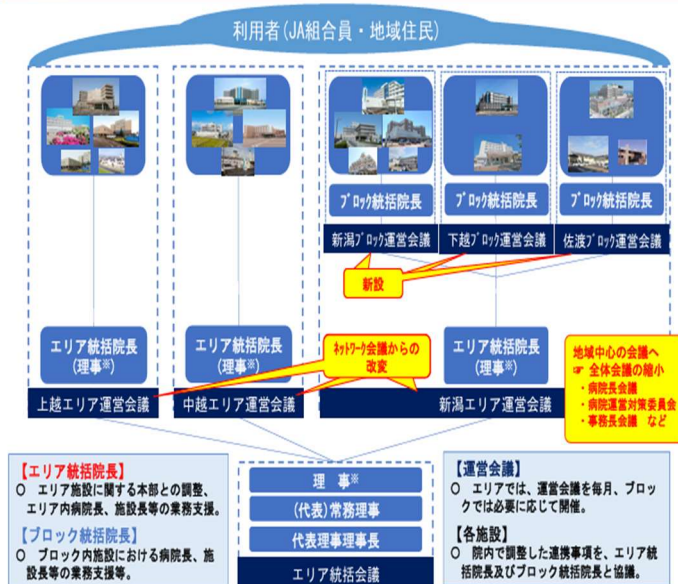
※ 地域における活性化とガバナンス強化をはかり、機動性の高い運営を進める。

※ 地域医療構想の実現(地域完結)に向け、地域内で緊密な連携をはかり、機能・医療資源を合理的かつ効率的に相互活用し、持続可能な地域医療と雇用を守る。

2024年4月1日から、宮島がこの新潟ブロック統括院長(図右)になり、**豊栄病院の病院長には関医師(現・副院長)に就任いただくことになりました。**当院にとって非常に急な話ですが、私(宮島)自身も2月15日に

内示をいただいたばかりで、戸惑っているのが現状です。なお宮島は、内科医師として豊栄病院で今まで通りに勤務させていただきますので、ご了解ください。

3 患者ファースト・自立可能な運営に向けた現場の活性化
エリアによる地域連携・地域密着の推進等(体制イメージ)



なお、2年間当院事務長として非常に頑張ってくださいました長谷川事務長が長岡に転勤し、交代で上越総合病院から渡辺事務長が赴任してきます。

このように、当院は4月から新体制になりますが、より患者さんファーストな病院に向け歩んでいきますので、引き続きよろしくお願ひします。

当院では、昨年5月に新型コロナウイルスが5類感染症に移行してから、入院患者さんへの面会も強い制限を行わず許可し、病棟でほとんどコロナ患者さんの発症がない状態で推移していました。しかしながら残念なことに、この2月中旬に病棟クラスターを生じ、いまだに終息していない状況です。かなり感染性が強いウイルスと思われ、感染対応に苦慮しています。皆様方には、引き続き、病院内のマスク着用をお願いいたします。

発行責任者・文責：豊栄病院病院長 宮島 透

豊栄病院(代表)

TEL 025-386-2311

FAX 025-386-2370

豊栄病院 患者総合支援センター

TEL 025-386-2801(直通)、FAX 025-386-2784